

10秒足チャート（サブウィンドウ版）とは

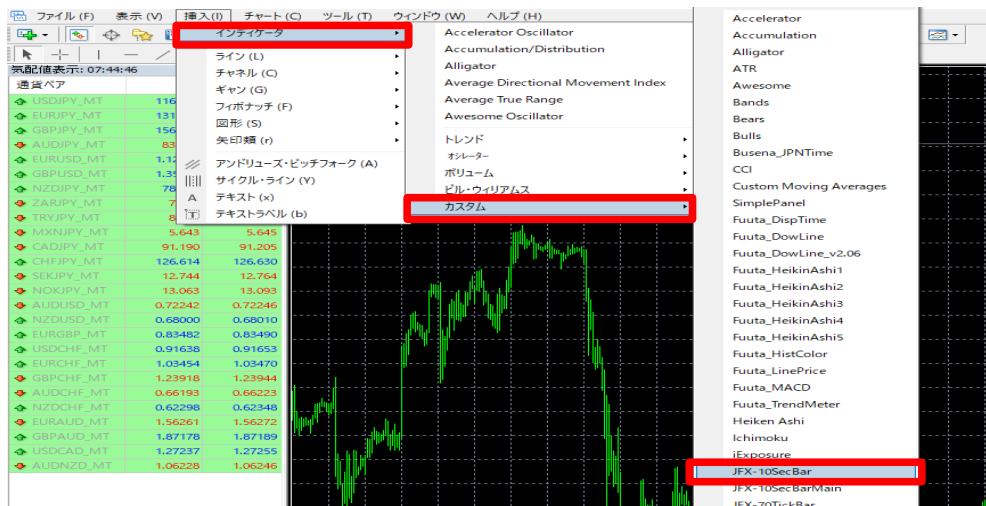
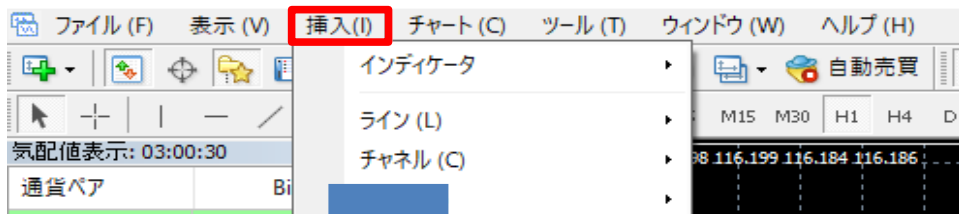
10秒足のローソク足をサブウィンドウに描画します。
 MT4で受け取ったTick値で四本値を作成するため、当インジケータが動作しているときのみ描画が可能です。
 （デフォルトは10秒ですが、1秒・2秒・3秒・4秒・5秒・6秒・10秒・12秒・20秒・30秒に変更可能）
 テクニカルは、指数平滑移動平均線、ボリンジャーバンドを選択できます。

1つのウィンドウで通常の時間足と同時に表示したい場合は、サブウィンドウ版、メインチャートで大きく
 くり表示させたい場合は、メインチャート版をご活用ください。

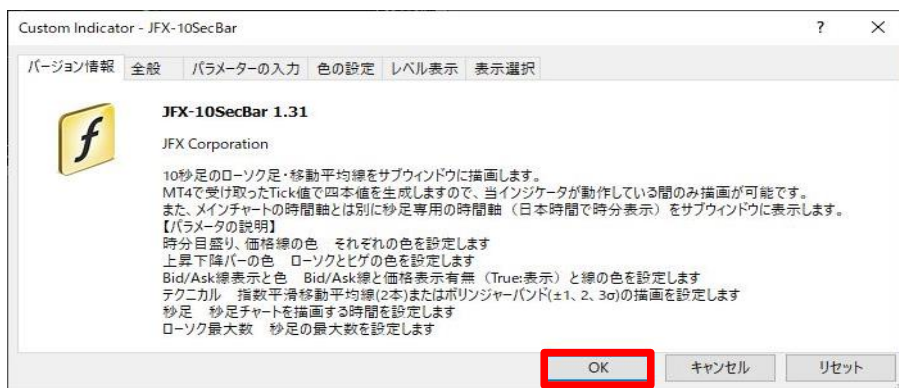


【使用方法】

- 1 メニューバーの【挿入】→【インディケータ】をクリックします。
 一覧表示の中から、インディケータを選択します。



2 【OK】をクリックします。



3 チャートの下部に10秒足チャートが表示されました。



上記方法の他、【ナビゲーター】から反映させたいチャートヘドラッグ&ドロップして表示する方法があります。

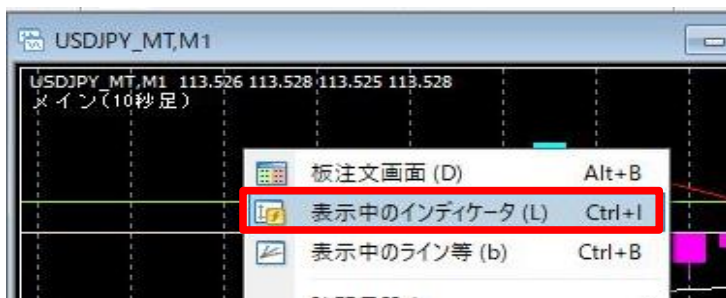


【設定を変更する場合】

【パラメーターの入力】欄では、以下の設定を変更できます。

- 時分目盛り、価格線の色 : それぞれの色を設定します。
- 上昇・下降バーの色 : ローソクとヒゲの色を設定します。
- Bid/Ask線表示の色 : Bid/Ask線と価格表示の有無 (True : 表示) と線の色を設定します。
- テクニカル : 指数平滑移動平均線 (2本) またはボリンジャーバンド ($\pm 1.2.3\sigma$) の描画を設定します。
- ティック足 : ティック足チャートを描画するティック回数を設定します。
- ローソク足最大数 : ティック足の最大数を設定します。

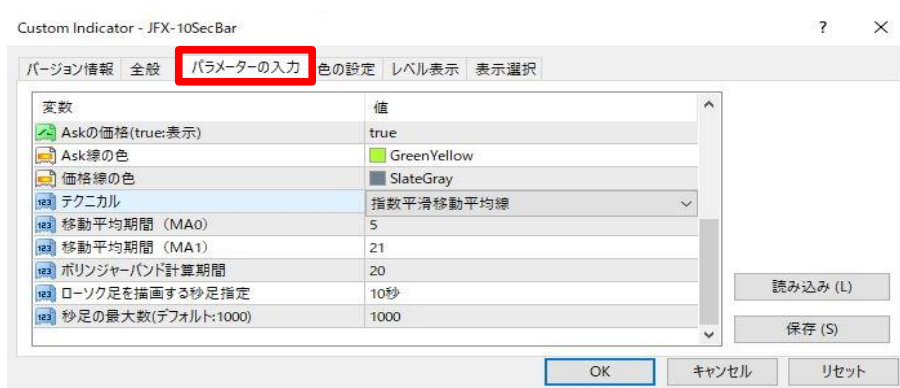
1 チャート上で右クリック→【表示中のインディケータ】を選択します。



2 【JFX-10SecBar】を選択し、【編集】をクリックします。



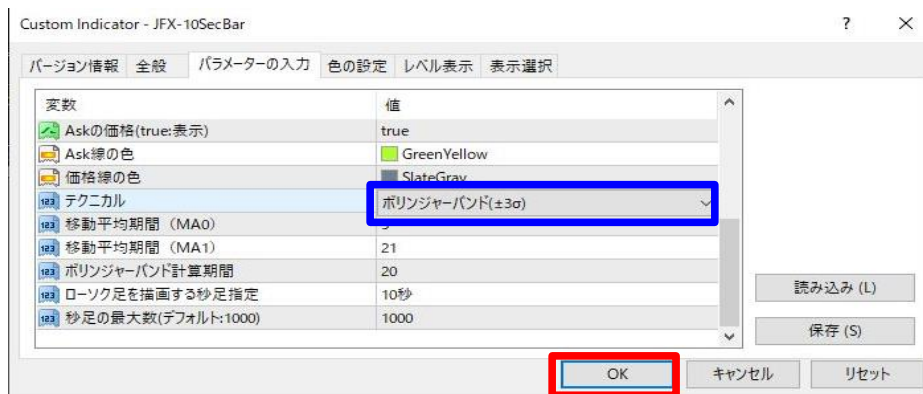
3 【パラメーターの入力】タブをクリックします。



4 設定を変更後、【OK】をクリックします。

ここでは、テクニカルの設定をボリンジャーバンドに変更しました。

※変更後、OKをクリックすると、現在表示されているチャートはクリアされます。ご注意ください。



5 【表示中のインディケータ】を閉じます。



6 変更した設定が反映されました。

